



特定医療法人社団

# 鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス  
<http://www.hovukai.org/>

第175号

発行:2020年11月15日

発行責任者:

特定医療法人社団 鵬友会

## 【直感・読み・大局観】を考える

法人本部 事務部課長 上村 義孝



昨今の将棋界は藤井聡太さんや若手世代の躍進が目覚ましいですが、その中であって約30年にわたり第一線で活躍し続け、一昨年国民栄誉賞を受賞した羽生善治さんには常々驚かされます。その羽生さんの講演録に、棋士が限られた時間の中で一手を選択する際に【直感、読み、大局観】の順に使っている、という内容があり、これは『仕事や生活の中の意思決定』にも当てはまるのではないかと感じました。今回はその点について、羽生さんの言動を紐解きながら考えてみたいと思います。

まず最初に使われる「直感」ですが、羽生さんは以下のように述べています。

- ・将棋には1つの局面に平均80通りぐらいの指し手の可能性があるが、最初に直感で「これがよさそうだ」と候補手を二つ三つに絞る。
- ・このプロセスは、カメラで写真を撮る時にピントを合わせるような作業だと思っている。
- ・1秒にも満たない時間で今までの集大成として表れるものであるが、直感と閃きは違う。きちんと論理立てをして説明できるのが直感で、なんだかわからないがこの方が良く考えるのが閃き。
- ・直感を磨くには、多様な価値観をもつこと、目の前の現象に惑わされないこと、そして自分の思うところ（自分自身の考えによる判断、決断）を試すことを繰り返しながら経験を重ねていくこと。

これを読んで、確かに自分の得意分野での直感は論理立てて説明ができますが、不得意分野であれば直感すらでず、ただ決断がつかなくて迷っているだけということがほとんどです。やはり何でも経験が必要だということです。

次に直感で選んだいくつかの候補手について使われる「読み」ですが、以下のように述べています。

- ・これから起こりそうな展開を予測し、シミュレーションを行う。計算する能力とも言えるが、ただそれは単に一つの可能性をなぞっているに過ぎず、展開予想に加えて、あるところで判断を下して、なお

かつ他の手段とも比較することによって初めて「読み」となる。

とは言うものの、三つの選択肢には三つの選択肢があり、さらに三つの……。そう考えていくと、3の10乗、6万通りにもなってしまいます。その一つ一つを確かめることはできません。

そこで三番目に必要なのが「大局観」です。羽生さんは以下のように述べています。

- ・「木を見て森を見ず」の反対のような視点で、全体を判断する目である。
- ・パッとその局面を見て、今の状況はどうか、どうすべきかを判断する。「ここは攻めるべきか」「守るべきか」「長い勝負にした方が得か」などの方針は大局観から生まれる。
- ・大局観では「終わりの局面」をイメージする。最終的に「こうなるのではないか」という仮定をつくり、そこに「論理を合わせていく」ということである。簡単に言えば状況判断ができる力、本質を見抜く力であります。

この大局観が用いられる場面は、規模の大小はありますが、仕事や生活の中で自然と使っているといます。終わりの局面から考えを導いていく、という発想も、まず目標を設定した上で目標達成のために必要な打ち手を論理的に見出していくというアプローチに近いものがあるのではないのでしょうか。

直感、読み、大局観という《3原則》で、あらゆる知識や経験を動員した『決断』があり、それを養っていけるかで、仕事や生活における決断の成功、失敗に繋がってくるのだと感じました。

最後に、蛇足ながらもう一点将棋からご紹介いたします。将棋界には「感想戦」という習慣があり、対局が終わったあと、その一局を最初から並べ返して、どこが良かったか、どこに問題があったかを振り返ります。これにより、同じ間違いを繰り返さないことに繋がります。私も将棋を嗜みますが、上記3原則を含め、将棋以外にでも生かされるように経験を積んでまいりたいと思います。

# 冬のインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症に備えて

～ 一人ひとりの基本的感染対策がとても重要 ～

基本は『手指衛生』や『マスクの着用を含む咳エチケット』

よろしくお願ひします



## ◆手指衛生とは、手洗いと手指消毒を言います

- 手洗い・・・石けん液を泡立てながら、もみ洗いをしましょう。洗ったあとに手をしっかり乾かすことも大切です。
- 手指消毒・・・手指消毒用アルコール製剤が乾燥するまでしっかりすり込みましょう。

## ◆日常生活で手指衛生が必要な時

- 飛沫感染・・・咳やくしゃみ、鼻をかんだ時、等
- 接触感染・・・交通機関のつり革、階段の手すり、エレベーターのボタン、公共の場所から帰った時、食品を扱う前、食事の前、ドアノブを触った時、口や鼻に触れる前、トイレの後、等

## 接触感染に注意！

新型コロナウイルスの感染経路として飛沫感染のほか、**接触感染**に注意が必要です。

人は、“無意識に”顔を触っています！



そのうち、目、鼻、口などの**粘膜**は、約**44パーセント**を占めています！

## 手洗いのすすめ

水とハンドソープで、ウイルスは減らせます！



## 手洗いの、5つのタイミング



## ◆正しく、マスク着用ができていますか？

- マスク着用前に手指衛生して、正しいマスクの着用をしましょう。
- マスクを外す時はマスクに触れないよう、ゴムの部分を持って外して、ごみ箱にそっと捨て、手洗いをしましょう。

正しいマスクの着用



- 風邪症状があれば、外出を控えていただき、やむを得ず、外出される場合にはマスクを着用していただくよう、お願いします。

## ◆三密をさけましょう

集団感染の共通点は、特に、「換気が悪く」「人が密に集まって過ごすような空間」「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。  
換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。